

【 契約形態変更のご案内 】

この度、(株)ハタ及び韓国の(株)太成産業は、合弁契約から提携契約に契約形態を変更する運びとなりました。

近年、世界経済は2008年～2009年にかけて、100年に1度と言われる、深刻な世界同時不況に見舞われております。その影響は日本経済においても計り知れないダメージを与えており、多くの経済アナリストも、今後数年は現状よりも更に状況は深刻化すると予想しております。

化粧品業界は、長年「不況に強い」と言われてきましたが、この状況下では、その業界通念も変えらざるを得ない状況です。今後化粧品業界においても、多くの企業が経営難に直面し倒産を余儀なくされる事態になると(株)ハタとしても、危機感をつのらせております。

よって、(株)ハタは、この世界同時不況がもたらす、業界始まって以来の危機に対して、韓国におけるビジネスをより柔軟に立ち向かえる環境を整えることを最優先し、この度の合弁から提携への契約変更を2008年12月10日に調印する運びとなりました。

この決断は、現在の劣悪な経済情勢の中にあっても、(株)ハタ及び(株)太成産業の双方が、今後の成長戦略の選択肢を大きく広げる事になるという信念に基づいて合意したことをご理解して頂ければ幸いです。

尚、2008年12月10日の調印後、合弁契約から提携契約に変更になりますが、お取引においては、今まで同様の対応が出来る事をお約束させていただきます。また(株)ハタ及び(株)太成産業の双方が築き上げた、友好関係、信頼関係は、今後も継続して参ります。

今後、(株)ハタと致しましては、今まで以上の商品力、提案力、開発力、デザイン力、価格力、情報力で、『オンリーワンパッケージ』をご提供し、皆様にとって『ナンバーワンパートナー』となれるように、社員一同一丸となって活動して参りますので、今まで同様に、ご支援、応援の程、よろしくお願い申し上げます。

2008年 12月10日

株式会社 ハタ
代表取締役 畑 昌興